



Tiffanyの再出発

北陸銀行 国際部
 ニューヨーク駐在員事務所
 内間 洋子

昨年暮れの「182年の歴史を誇り、アメリカを代表する宝飾店ティファニーが、フランスのLVMHに買収される」というニュースは、多くのアメリカ人にショックを与えました。

1987年に、ルイ・ヴィトン社とコニャックのヘネシー社が共同で設立したLVMH社は、ジバンシー、フェンディ、ドン・ペリニヨンなど、世界の60以上の高級ブランドと免税店のDFSグループを傘下に収めるコングロマリットです。

トランプ氏の大統領就任以来、ティファニー本店が入るトランプタワー周辺で自動小銃を携えた警官たちによる警備が厳重になり客足が遠のいたこと、また若者の高級ブランド品志向が薄れたことなどが影響し、ここ数年ティファニーの売り上げは低迷していました。最終的に、約1兆7658億円で身売りとなったそうですが、近年の高級ブランド業界の買収劇を目の当たりにした思いでした。

株主への説明、諸手続きなどは、今年の6月までに完了する予定とのことですが、5番街のティファニー本店は早くも改修工事に入りました。買収の数年前から改装計画は進んでいたため、2年間の改装期間中に使用する仮店舗は本店裏手にすでに完成しており、1月13日にオープンしました。

ひとつ2億7,000万円の婚約指輪を含む114,179点の宝飾品は、前日夕方4時の閉店と同時に本店から運び出され、翌朝までには仮店舗の商品ケースに並べられ、通常通り10時に開店しました。



【仮店舗の外観：NY事務所撮影】

ティファニーは、小説「ティファニーで朝食を」が出版された1958年を初め、以降5回も強盗にあっています。そのため引越は、本店と仮店舗に設置された600台の監視カメラに加え、それぞれの玄関を繋ぐ移動距離わずか15mの歩道に30人の警備員と数名の警察官が立つ厳戒態勢の中で行われました。従業員や関係者には、引越しについての映像や情報をソーシャルネットワークに掲示しないよう厳しいお達しがあり、ソーシャルネットワーク上の引越し関連記事内容をチェックする専門会社も雇われたそうです。

仮店舗は、ティファニーブルーとホワイトを基調にした明るく軽快な吹き抜け構造で、中心にはティファニーボックスを積み上げて作られたエンパイアーステートビルディングがそびえています。ティファニーブルーのエスカレーターから全館が見渡せるモダンな美しさは、新たな観光名所となりそうです。

2年後の再オープンの際、もしもトランプ大統領が再選していなければ、新装オープンする本館周辺の厳重警備がなくなるため、客足が戻り、収益向上に弾みがつくかもしれません。



【仮店舗の内観(左)、本店玄関から仮店舗への洒落た足跡の道案内(右) : NY事務所撮影】

以上

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。
記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F
(株)人材情報センター内)
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565
E-mail: info@chojo-hokugin.jp

THE HOKURIKU BANK, LTD.